



資料2-1

第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略 (原案)



1. 第3期総合戦略策定方針

令和7年6月に閣議決定された「基本構想」をもとに、今後10年間を見据えた「地方創生2.0」で示された方針を踏まえ「地方版総合戦略」を策定することとされています。

2. 新たな項目の追加・更新

- ・【地方創生2.0基本構想】新規追加
- ・【持続可能なSDGsの理念を踏まえた施策の推進】新規追加
- ・【基本方針】項目の更新
- ・【基本目標】各コンセプトの更新
- ・【北広島市まち・ひと・しごと創生総合戦略 全体像】項目の更新
- ・【重点戦略】各施策・取組の更新



【地方創生2.0基本構想】

地方版総合戦略の改定については、国において令和7年6月に閣議決定された【基本構想】の「これまでの地方創生10年の成果と反省」、「目指す姿」、「地方創生2.0の基本姿勢・視点」を参考に、地域の多様なステークホルダー、若者や女性を巻き込み、各団体におけるこれまでの10年間の取組の成果と課題の検証を行い、見直しに取り組むことが求められています。

○目指す姿

- (1) 「強い」経済
- (2) 「豊かな」生活環境
- (3) 「新しい日本・楽しい日本」

○地方創生2.0の基本姿勢・視点

- (1) 人口減少を正面から受け止めた上での施策展開
- (2) 若者や女性にも選ばれる地域づくり
- (3) 異なる要素の連携と「新結合」
- (4) AI・デジタルなどの新技術の徹底活用と社会実装
- (5) 都市・地方の共生関係の強化と人材循環の促進
- (6) 好事例の普遍化（点から面へ、地域の多様なステークホルダーの連携）

○政策の5本柱

- (1) 安心して働き、暮らせる地方の生活環境の創生
- (2) 稼ぐ力を高め、付加価値創出型の新しい地方経済の創生 ～地方イノベーション創生構想
- (3) 人や企業の地方分散～産官学の地方移転、都市と地方の交流 等による創生
- (4) 新時代のインフラ整備とAI・デジタルなどの新技術の徹底活用
- (5) 広域リージョン連携



【持続可能なSDG s の理念を踏まえた施策の推進】

2015年（平成27年）9月の国連サミットにおいて、2030年（令和12年）までの長期的な開発指針として採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中核を成す「持続可能な開発目標」であり、国際社会共通の目標です。

北広島市では、2021年（令和3年）3月に策定された「第6次北広島市総合計画」において、本市における取組推進が位置づけられました。

本戦略においても、誰もが安心して暮らし続けられるまちの実現を目指すこととしており、経済・社会・環境の調和を図りながら、市民をはじめ多様な主体と連携・協働し、総合戦略を推進することで、SDG s 達成に向けた取組につなげていきます。





【総合戦略の基本方針】

- ・ 人口構造の変化に関する共通理解の醸成
- ・ 未来を感じる、にぎわいと成長に向けたまちづくりを進めます
- ・ 市民の想いを形にし、シビックプライドを育むまちづくりを進めます
- ・ ボールパーク構想と連携した持続可能な地域価値の創出

【基本目標】

基本目標 1 希望

～未来に向かって歩む希望を～

基本目標 2 交流

～多様な人々の共創が生まれる交流を～

基本目標 3 成長

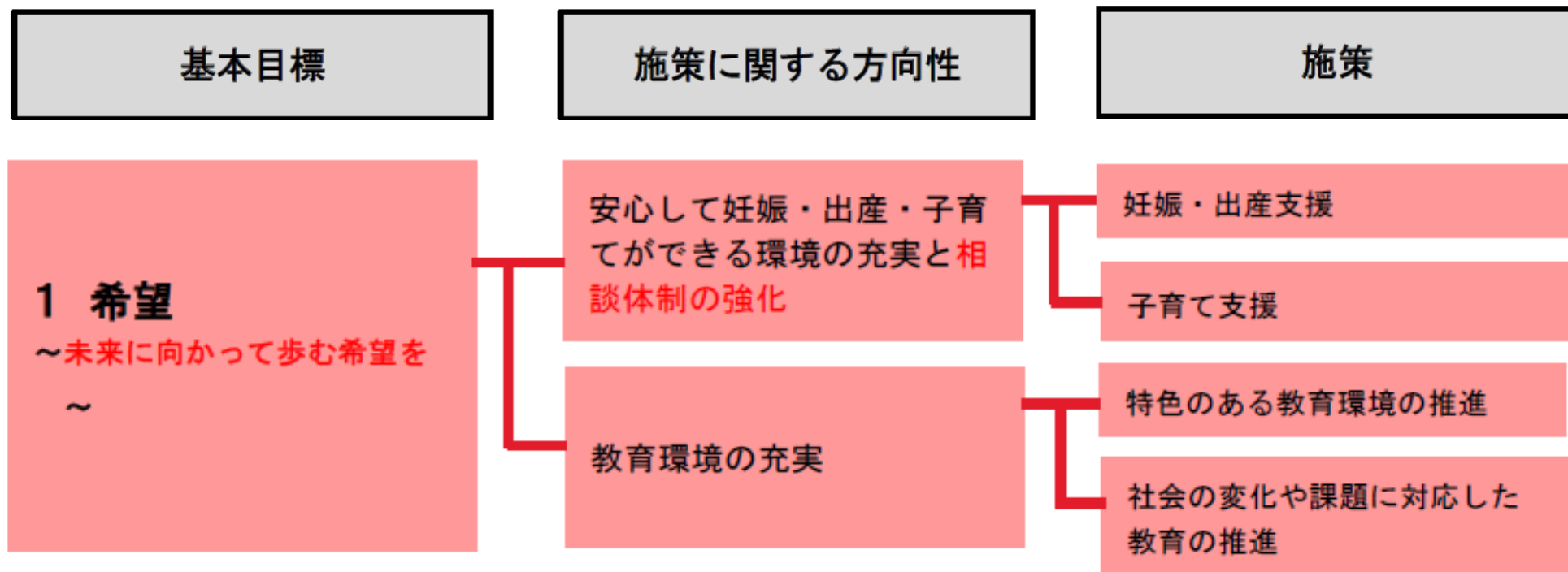
～価値と機会を感じられる成長を～

基本目標 4 挑戦

～新たな価値を生み出す挑戦を～



基本目標 1 『希望』 ～未来に向かって歩む希望を～





基本目標 1 『希望』 ～未来に向かって歩む希望を～

1 数値目標

指標	基準値	目標数値 (R12)
年少人口の割合	10.3%	基準値以上

2 施策と取組

施策	具体的な取組
1-1 妊娠・出産支援	<ul style="list-style-type: none"> ●不妊治療や通院支援など妊娠を希望する夫婦、妊婦、産後の親子の身体的・経済的負担の軽減を図る取組を推進します。
1-2 子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ●子育て世帯への支援を強化するとともに、経済的負担等を軽減する取組を推進します。
1-4 社会の変化や課題に対応した教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ●青少年の健全育成のため豊かな体験活動の機会の充実を図ります。 ●教育DXにより学校教育における学びの質の向上や校務の効率化を進めます。 ●安全・安心で良好な教育環境を確保するため学校施設等の機能向上の取組を推進します。

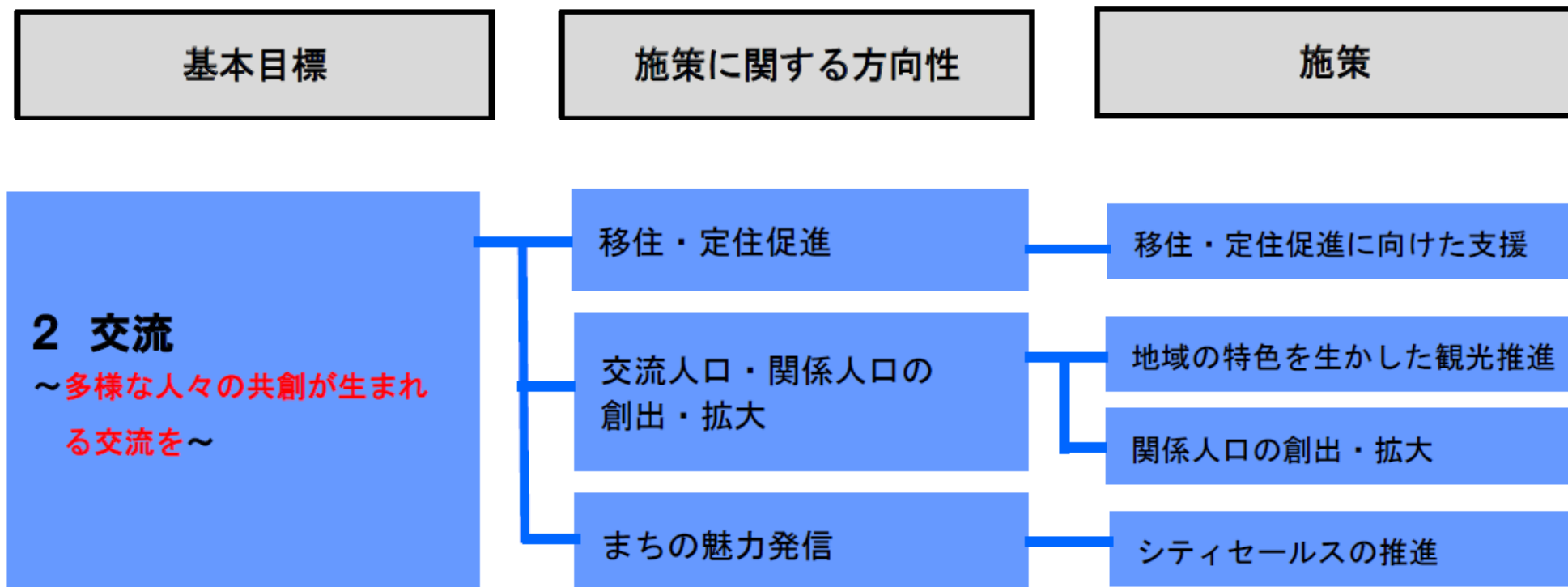


3 重要業績評価指標

施策	重要業績評価指標 (KPI)
1-1 妊娠・出産支援	・産科開設1件
1-2 子育て支援	・北広島市で子育てをしたいと思う割合95%以上を維持 ・保育施設待機児童数（国基準）0人
1-3 特色のある教育環境の推進	・将来の夢や目標を持っている（夢や目標について考えている）児童生徒の割合 81%（R6）→90% ・放課後子ども教室参加児童満足度 90% ・校内教育支援センター(SSR)の1週間の開設日数 →全日開設
1-4 社会の変化や課題に対応した教育の推進	・CEFR（セファール）A1レベル相当以上の英語力を有すると思われる市立中学校3年生の割合 64.2%→70% ・PC・タブレットなどのICT機器を、「週3以上」活用している児童の割合 100%



基本目標 2 『交流』 ～多様な人々の共創が生まれる交流を～





基本目標 2 『交流』 ～多様な人々の共創が生まれる交流を～

1 数値目標

指標	基準値	目標数値 (R12)
社会動態	117人	基準値以上

2 施策と取組

施策	具体的な取組
2-2 地域の特色を生かした観光推進	<ul style="list-style-type: none"> ●市民や観光関係団体、商業事業者や近隣市町村等との広域的な連携を図り、イベントの開催、観光PR、webサイト・パンフレット等による国内外からの観光客に向けた効果的な情報発信等を行います。 ●エルフィンロード等の地域資源を活用したツーリズムやイベントを実施するほか、訪日外国人旅行者にも対応した受入環境等の整備を進めます。
2-3 関係人口の創出・拡大	<ul style="list-style-type: none"> ●民間事業者や大学等との共創の取組を推進します。
2-4 シティセールスの推進	<ul style="list-style-type: none"> ●関係団体等との連携を図るとともに、ラジオ、webサイト、SNS等を活用し、ボールパーク構想等がもたらす価値や魅力などを生かしたまちのPRを推進します。

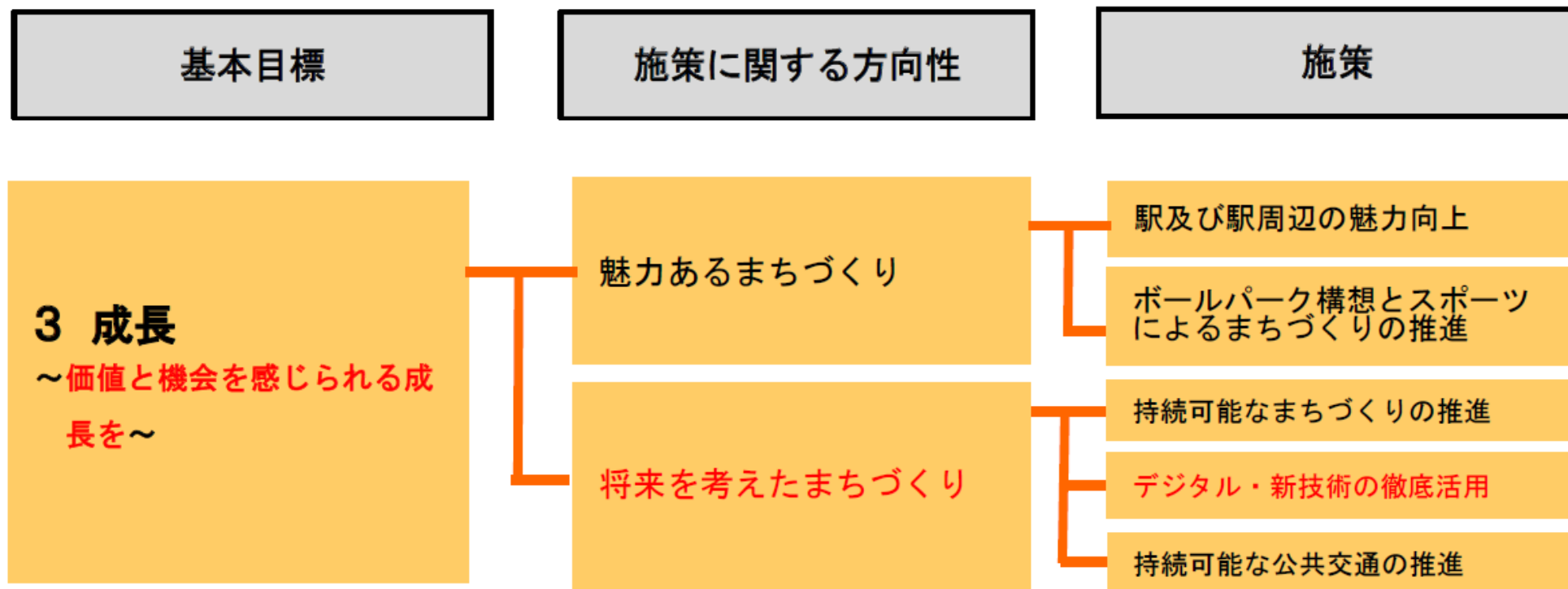


3 重要業績評価指標

施策	重要業績評価指標（KPI）
2-1 移住・定住促進に向けた支援	・移住相談会での相談件数42件（R6）→200件（累計）
2-2 地域の特色を生かした観光推進	・観光入込客数535万人（R6）→550万人
2-3 関係人口の創出・拡大	・ふるさと納税の寄附件数 12万件（累計） ・企業版ふるさと納税寄附件数 200件（累計） ・東京北広島会会員と連携した取組の実施件数 10件（累計）
2-4 シティセールスの推進	・本市を応援している人数 31,822人（R6）→45千人



基本目標 3 『成長』 ～価値と機会を感じられる成長を～





基本目標3 『成長』～価値と機会を感じられる成長を～

1 数値目標

指標	基準値	目標数値 (R12)
北広島市を住みよいと感じる市民満足度	73%	80%

2 施策と取組

施策	具体的な取組
3-1 駅及び駅周辺の魅力向上	●JR新駅及び周辺環境整備について、官民協働で取組を進めます。あわせて周辺の土地利用の見直しについて検討を進めます。
3-2 ボールパーク構想とスポーツによるまちづくりの推進	●プロスポーツチームの資源を最大限に活用し、より効果的かつ持続的に、市民の「する」「みる」「ささえる」スポーツ活動の推進を図ります。
3-3 持続可能なまちづくりの推進	●多様な主体と連携し、若者や子育て世代のニーズに応じた住環境の提供に努めるとともに、高齢者に利便性の高い住宅への住み替えを支援します。 ●学校跡施設の活用やコミュニティ施設の整備により、域内外から多世代が集う交流拠点の形成に向けた取組を推進します。 ●施設の省エネルギー化やグリーン購入の推進など、ゼロカーボンの推進に向けて市が率先的に取り組むとともに、市民や事業者それぞれの行動を促すため普及啓発等の取組を推進します。
3-4 デジタル・新技術の徹底活用	●共通する行政課題に対応するため、他市町村等との広域的な連携・取組を進めるほか、市民サービスの向上を目的とした行政手続きのオンライン化等のDXを推進します。
3-5 持続可能な公共交通の推進	●地区の特性や移動実態、ニーズ等の把握に努め、市民、交通事業者等と連携し、持続可能な公共交通網の構築を推進します。

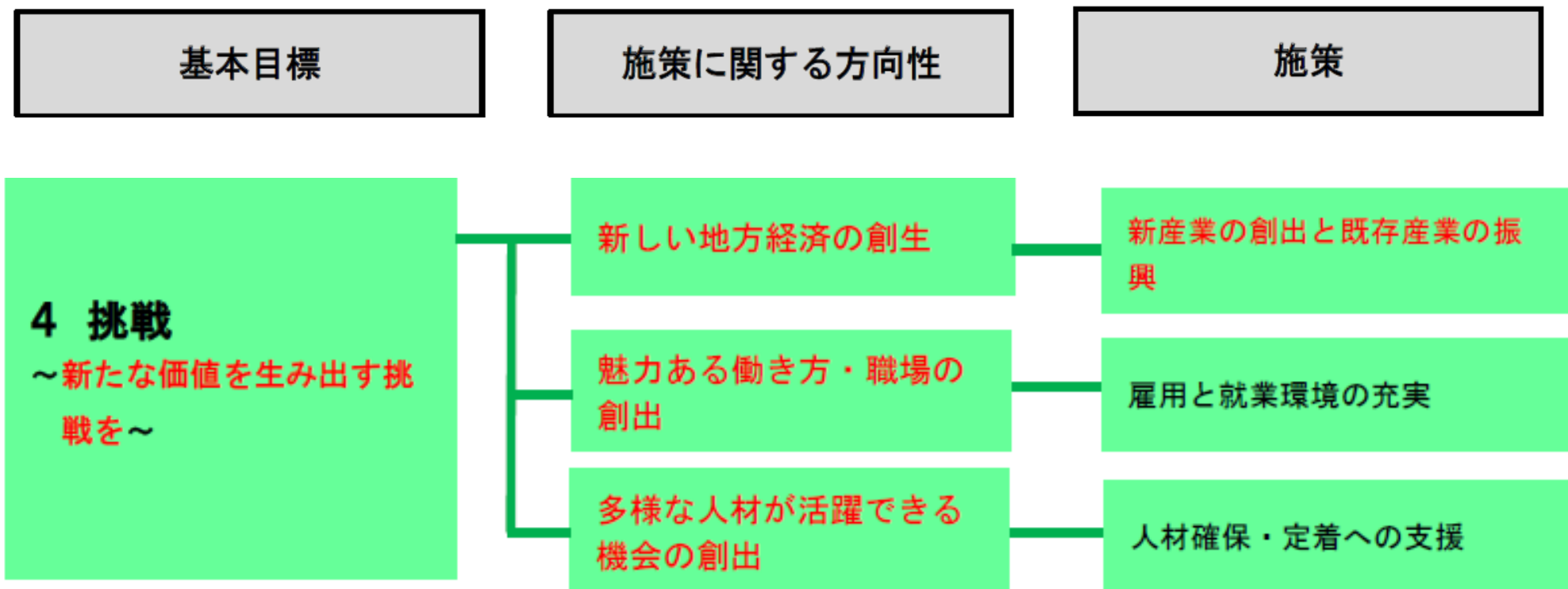


3 重要業績評価指標

施策	重要業績評価指標 (KPI)
3-1 駅及び駅周辺の魅力向上	・都市機能誘導区域における誘導施設の開設数1件以上
3-2 ボールパーク構想とスポーツによるまちづくりの推進	・ボールパーク関連イベントの参加者数 65千人 (累計) ・「スポーツ・レクリエーション活動に親しむ機会や環境の充実」の満足度 71.8% (R6) →75%
3-3 持続可能なまちづくりの推進	・住まいの相談会参加者数 280人 (累計)
3-4 デジタル・新技術の徹底活用	・現場滞在時間、救急搬送困難事案にかかる病院受入所要時間の短縮 現場滞在時間 20.5分未満 病院受入所要時間 23分未満
3-5 持続可能な公共交通の推進	・利便性の高い公共交通の充実の満足度 50.6% (R6) →70%



基本目標 4 『挑戦』 ～新たな価値を生み出す挑戦を～





基本目標 4 『挑戦』～新たな価値を生み出す挑戦を～

1 数値目標

指標	基準値	目標数値 (R12)
市の産業・雇用の市民満足度	58.9%	70%

2 施策と取組

施策	具体的な取組
4-1 新産業の創出と地域産業の振興	<ul style="list-style-type: none"> ●創業や新たな事業創出に挑戦する事業者への情報提供等の支援や機運醸成を図ります。 ●スタートアップ企業、情報通信事業やデジタル関連事業等の分野も含めた企業の誘致等により新たな産業集積を推進します。 ●中小企業者の事業資金調達の円滑化を図り、事業者の負担を軽減し、中小企業の育成振興を図ります。 ●スマート農業技術の導入支援など持続可能な一次産業の振興を図ります。
4-2 雇用と就業環境の充実	<ul style="list-style-type: none"> ●市内事業者や関係機関等と連携して雇用状況を改善し、労働力の安定的な確保による地域経済の発展に取り組めます。
4-3 人材確保・定着への支援	<ul style="list-style-type: none"> ●共創パートナーなど事業者と連携することにより、事業者の魅力発信や子どもの職業体験の機会を創出し、事業者の認知度向上と地域経済の活性化を図ります。



- ◆ 1 1月27日 総合戦略推進会議にて原案審議
- ◆ 1 2月 3日 推進本部会議にて原案決定
- ◆ 1 2月17日 総務常任委員会報告
- ◆ 1 2月22日～1月20日 パブリックコメント実施
- ◆ 2月中 本部会議にて決定
⇒ 推進会議、議会報告
- ◆ 3月公表